

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果報告

太宰府市教育委員会

令和6年4月18日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について報告します。

1 「全国学力・学習状況調査」全般について ※文部科学省ホームページより一部抜粋

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

(2) 対象学年

＜小学校調査＞

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年

＜中学校調査＞

中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校前期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査内容

- ①小学校 国語、算数及び児童質問紙調査
- ②中学校 国語、数学及び生徒質問紙調査

(4) 調査方式

悉皆調査（全児童生徒を対象とする）

(5) 調査期日

令和6年4月18日（木）

(6) 実施した児童生徒数

小学校	児童数（人）	
	国語	算数
太宰府市（公立）	646	648
福岡県（公立）	42,540	42,553
全国（公立）	947,364	947,579

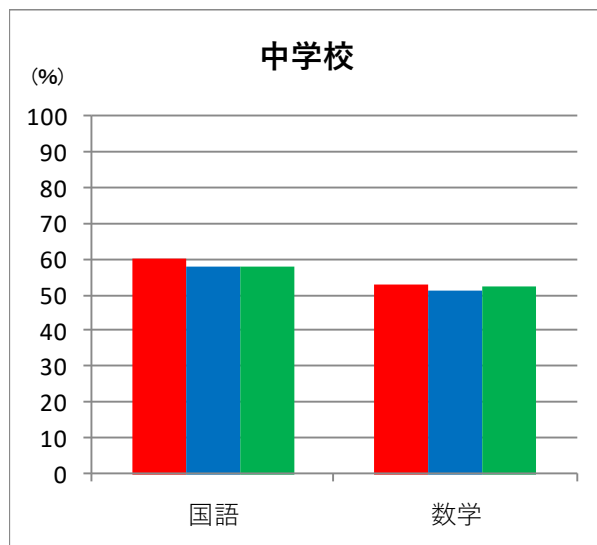
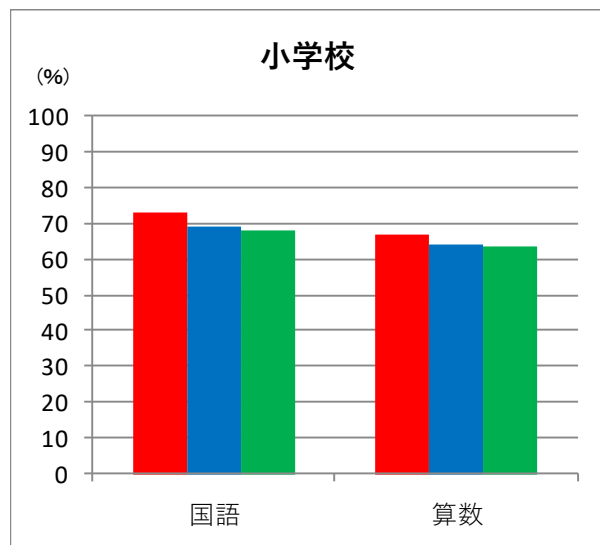
中学校	生徒数（人）	
	国語	数学
太宰府市（公立）	633	633
福岡県（公立）	39,558	39,577
全国（公立）	875,574	875,952



2 調査結果について

(1) 国語、算数・数学の平均正答率

	小学校平均正答率 (%)		中学校平均正答率 (%)	
	国語	算数	国語	数学
太宰府市（公立）	73	67	60	53
福岡県（公立）	69	64	58	51
全国（公立）	67.7	63.4	58.1	52.5



(2) 調査結果の概略

- ◇ 小学校の国語、算数、中学校の国語、数学の全てにおいて、全国平均や福岡県平均を上回っています。
- ◇ 小学校は、以下のような課題が見られます。
 - ・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること（国語）
 - ・速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察すること（算数）
- ◇ 中学校は、以下のような課題が見られます。
 - ・文章の全体と部分の関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えること（国語）
 - ・筋道を立てて考え、証明すること（数学）
 - ・二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈すること（数学）

3 調査結果の分析、活用について

- ◇ 各小・中学校は、結果を分析し、教育指導の充実や学習状況の改善を行っています。
- ◇ 太宰府市教育委員会では、市の課題を分析し、教員の授業力向上、児童生徒の学力保障や学習習慣の改善などの取組を推進しています。また、学校訪問や学力向上のための会議、研修等を通して、各学校の学力向上に向けた取組に関する支援を行っています。

4 その他

- ◇ 福岡県ホームページに、福岡県全体の結果報告が掲載されています。